

○ 学校給食での水産物利用を推進し、若年層への魚食普及を図る

学校給食に向けた活動

- 小学校おさかな学習会等の開催
- **都道府県の学校給食会と協力し、栄養教諭など給食関係者向け水産物利用推進セミナーの開催を検討中**

小学校おさかな学習会の様子



学校給食における水産物利用状況アンケート

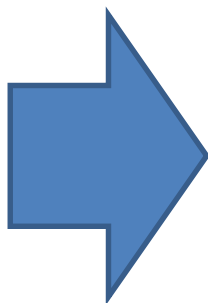
あなたの学校または共同調理場では、魚介類はどこから仕入れていますか。主なものに2つ○をつけて下さい。

1 都道府県学校給食会	241	(53.9%)
2 卸売業者・問屋	176	(39.4%)
3 水産加工及び食品会社	194	(43.4%)
4 漁業協同組合	51	(11.4%)
5 地元の魚屋	99	(22.1%)
6 スーパー	3	(0.7%)
7 その他	17	(3.8%)

(回答者数: 447)

* 3つ以上選択した者を含む

※全国の栄養教諭・学校栄養士の中から都道府県毎に原則10名を抽出し、回答を得た449名分を集計したもの



- 小学校おさかな学習会の開催
 - ・実施校数7校3,159名
 - ・調理実習参加保護者4校94名
 - ・調理実習参加生徒2校162名
(各校とも5年生対象)⇒アンケートを回収。
 - ①回答者の9割が「自分で調理してみたい」、「また、調理実習に参加したい。」
(魚料理に対する意欲の向上)
 - ②全体の約2割の家庭にて、家庭での魚食回数が増加
(子ども自身の食の意識向上)
(学習会での体験・学習内容を家庭で報告することにより、親の意識も向上)
- 全給連事務局長会議での講演
(次年度計画にセミナー共催を入れる)
→(3件のセミナー希望、6件の教材作成希望)
- 魚食取組状況等の事前調査実施
(地域の取組姿勢の違いが明らかに)
- 酒田市教育委員会と共催セミナー
(2月開催 次年度継続取り組みに)
 - ・山形の地魚を給食に取り入れるにあたっての問題解決に向けて
 - ・子供が骨付き魚を食べられるようにする指導取組みについて
- 魚食についてのアンケート実施
 - ・子供に魚の食べ方や魚食文化を伝えることは大切だと考える親が9割以上
 - ・学校でも教えて欲しいという親が約4割

学校給食に向けた活動

★・・・25年度開催

○・・・26年度に向け調整中

○猿払村給食センター

○浜頓別給食センター

○枝幸給食センター

★酒田市教育委員会

★足立区立中川北小学校
★足立区立六木小学校
★新宿区立東戸山小学校
★江戸川区立第四葛西小学校
★江戸川区立第七葛西小学校
★NHKふるさとの食につぽんの食フェスティバル(全国・東京)

★名古屋中央卸売市場
(名古屋魚食普及まつり)
(名古屋魚食普及セミナー2回)

○千葉県学校給食会

★大阪市立南港緑小学校
★金剛学園小学校

★横浜市立舞岡小学校
★横浜市立川合小学校
★横浜市立笹野台小学校
★横浜市立今宿小学校
★横浜市立馬場小学校
★横浜市立小菅ヶ谷小学校
★横浜市立北綱島小学校

○田辺市立城山台給食センター

○高知県教育委員会

